



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 島精機製作所

コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 島 正博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長

(氏名) 南木 隆

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 073-471-0511

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	23,446	△6.9	2,264	△53.2	△1,034	—	△791	—
23年3月期第2四半期	25,191	32.6	4,838	—	1,285	—	749	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1,566百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △375百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△22.88	—
23年3月期第2四半期	21.67	21.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	111,936	84,464	75.3
23年3月期	113,950	86,590	75.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 84,343百万円 23年3月期 86,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
24年3月期	—	17.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	22.50	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	7.5	4,500	△23.8	1,500	△47.2	1,000	29.9	28.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	36,600,000 株	23年3月期	36,600,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,025,147 株	23年3月期	2,024,738 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	34,575,073 株	23年3月期2Q	34,576,302 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）における経済の動向は、米国では個人消費が低迷するなど景気の減速が見られ、欧州でもギリシャの債務問題の深刻化が金融不安に波及するなどEU域内全域に景気の減退感が拡大しています。また、高成長を続けてきた中国でも欧米向け輸出の減少やインフレ抑制を主眼とした金融引締めにより成長率が鈍化しています。わが国においても東日本大震災の影響による景気悪化から持ち直しの傾向が見られたものの、世界経済の減速懸念や急激な円高の進行などが景気回復を足踏みさせています。

このような経済情勢の中、当社のコア・ビジネスである横編機事業においては、期間の前半には主力の中国市場で生産性の高いコンピュータ横編機の需要が拡大し、高性能かつコストパフォーマンスに優れた新機種「SSR」を中心に売上が伸びましたが、第2四半期に入ると欧米アパレルからの発注量が例年に比べ大幅に減少し、先行き不透明感の広がりや金融引締めの影響を受けて輸出型ニットメーカーを中心に設備投資が急速に減退しました。

また、欧州、ロシア向けの生産拠点である中東のトルコや、アジア周辺諸国などの新興のニット生産地域においても期間の後半は設備投資の伸びが鈍化しました。さらに付加価値の高い消費地型生産の核となるホールガーメント*横編機は第1四半期にはイタリアを中心に売上が拡大しましたが、第2四半期に入り減速しました。9月22日から9月29日にかけてスペインのバルセロナで開催された国際繊維機械見本市（ITMA 2011）では、多数の新機種を発表し、他社の追随を許さない高い開発力と技術力がユーザーに高く評価されましたが、効果は下期以降に持ち越されることになりました。これらの結果、横編機事業の売上高は194億92百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

デザインシステム関連事業においてはユーザー業界に密着した企画提案型営業の展開により「SDS-ONE APEX」や自動裁断機「P-CAM」の販売が拡大し、売上高は10億54百万円（前年同期比20.9%増）となりました。手袋靴下編機事業は当社製品の耐久性や最終製品の品質の安定性等が高く評価されたことで、アジア新興国において設備投資が拡大し、売上高は8億19百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間全体の売上高は234億46百万円（前年同期比6.9%減）となりました。利益面におきましては、コストダウンや経費削減に努めましたが、対米ドルの売上平均レートが前年同期に比べ約9%の円高になった影響や厳しい競争により販売価格が下落したことで売上総利益率が低下し、営業利益は22億64百万円（前年同期比53.2%減）となりました。また営業外で為替差損37億87百万円が発生したことにより、経常損失10億34百万円（前年同期は経常利益12億85百万円）、当第2四半期純損失は7億91百万円（前年同期は純利益7億49百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は前期末に比べ20億13百万円減少し、1,119億36百万円となりました。また自己資本の額は、843億43百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて0.6ポイント低下し75.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては、売上債権の増加等により16億64百万円の資金の減少（前年同期は8億41百万円の資金の増加）となりました。投資活動においては有価証券の売却等により7億55百万円の資金の増加（前年同期は2億47百万円の資金の減少）となりました。また、財務活動においては配当金の支払等により7億17百万円の資金の減少（前年同期は19億31百万円の資金の増加）となりました。この結果、現金および現金同等物の当第2四半期末残高は152億61百万円となり、前期末に比べて28億16百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月24日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

*ホールゲームントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

海外連結子会社は、税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,966	17,197
受取手形及び売掛金	33,814	36,197
有価証券	1,535	280
商品及び製品	12,986	12,128
仕掛品	980	744
原材料及び貯蔵品	4,807	5,149
その他	3,651	5,069
貸倒引当金	△2,494	△2,395
流動資産合計	75,246	74,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,027	5,812
土地	10,999	10,978
その他(純額)	3,690	3,753
有形固定資産合計	20,717	20,545
無形固定資産		
のれん	5,420	4,885
その他	132	129
無形固定資産合計	5,553	5,015
投資その他の資産		
投資有価証券	7,149	7,017
その他	7,130	6,390
貸倒引当金	△1,846	△1,402
投資その他の資産合計	12,432	12,004
固定資産合計	38,703	37,565
資産合計	113,950	111,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,046	8,347
短期借入金	5,693	5,694
1年内返済予定の長期借入金	—	3,000
未払法人税等	478	375
賞与引当金	776	732
債務保証損失引当金	649	710
その他	4,582	3,426
流動負債合計	19,228	22,288
固定負債		
長期借入金	4,500	1,500
退職給付引当金	1,418	1,379
役員退職慰労引当金	1,084	1,135
その他	1,128	1,169
固定負債合計	8,131	5,184
負債合計	27,359	27,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	68,234	66,838
自己株式	△6,400	△6,401
株主資本合計	98,417	97,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△456	△523
土地再評価差額金	△7,433	△7,433
為替換算調整勘定	△4,011	△4,719
その他の包括利益累計額合計	△11,900	△12,676
新株予約権	62	108
少数株主持分	11	11
純資産合計	86,590	84,464
負債純資産合計	113,950	111,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	25,191	23,446
売上原価	13,659	14,329
売上総利益	11,532	9,116
販売費及び一般管理費	6,693	6,851
営業利益	4,838	2,264
営業外収益		
受取利息	208	230
受取配当金	57	57
貸倒引当金戻入益	—	157
その他	119	119
営業外収益合計	385	564
営業外費用		
支払利息	31	10
為替差損	3,828	3,787
その他	77	66
営業外費用合計	3,938	3,864
経常利益又は経常損失(△)	1,285	△1,034
特別利益		
貸倒引当金戻入益	190	—
特別利益合計	190	—
特別損失		
代理店解約損	—	112
投資有価証券評価損	679	38
減損損失	—	20
固定資産除売却損	—	12
関係会社出資金評価損	30	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125	—
特別損失合計	835	185
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	640	△1,219
法人税、住民税及び事業税	464	253
法人税等調整額	△573	△681
法人税等合計	△109	△428
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	749	△791
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	749	△791

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	749	△791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	△67
為替換算調整勘定	△1,190	△708
その他の包括利益合計	△1,124	△775
四半期包括利益	△375	△1,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△375	△1,566
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	640	△1,219
減価償却費	788	841
のれん償却額	194	167
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△199	△139
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	68	60
賞与引当金の増減額(△は減少)	81	△40
受取利息及び受取配当金	△265	△288
支払利息	31	10
為替差損益(△は益)	2,100	2,445
有形固定資産売却損益(△は益)	1	△0
有形固定資産廃棄損	4	12
投資有価証券評価損益(△は益)	679	38
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,760	△2,975
たな卸資産の増減額(△は増加)	△359	720
仕入債務の増減額(△は減少)	2,078	374
その他	568	△1,596
小計	779	△1,588
利息及び配当金の受取額	277	286
利息の支払額	△33	△10
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△181	△295
その他	—	△57
営業活動によるキャッシュ・フロー	841	△1,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△947	△678
定期預金の払戻による収入	1,246	579
有価証券の取得による支出	△1,577	△199
有価証券の売却による収入	1,399	1,414
有形固定資産の取得による支出	△246	△394
有形固定資産の売却による収入	3	1
投資有価証券の取得による支出	△3	△103
投資有価証券の売却による収入	18	17
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△5	14
その他	△133	103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247	755

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,356	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△78	△112
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△345	△603
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,931	△717
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,195	△1,190
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,329	△2,816
現金及び現金同等物の期首残高	16,317	18,077
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,647	15,261

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,434	872	783	23,089	2,101	25,191
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,434	872	783	23,089	2,101	25,191
セグメント利益又は損失(△)	7,012	98	222	7,334	△120	7,214

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	7,334
「その他」の区分の利益	△120
全社費用(注)	△2,375
四半期連結損益計算書の営業利益	4,838

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,492	1,054	819	21,366	2,079	23,446
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,492	1,054	819	21,366	2,079	23,446
セグメント利益	4,391	168	163	4,723	26	4,750

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,723
「その他」の区分の利益	26
全社費用(注)	△2,485
四半期連結損益計算書の営業利益	2,264

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機	16,752	86.7%
デザインシステム関連	1,063	123.9%
手袋靴下編機	835	99.0%
合計	18,651	88.7%

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機	12,466	65.0%	2,084	42.1%
デザインシステム関連	1,116	147.8%	192	155.1%
手袋靴下編機	1,009	107.9%	330	112.2%
合計	14,592	69.9%	2,608	48.6%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機	19,492	90.9%
デザインシステム関連	1,054	120.9%
手袋靴下編機	819	104.6%
その他	2,079	98.9%
合計	23,446	93.1%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。